

えびあん

立川と語ろう 立川に生きよう

January 2022

Écoutez Bien Vol.38 No.442

1

結婚しようよ——人口ピラミッドが示すもの

表紙／虹(曙町、柴崎町)



Écoutez Bien January 2022 No.442 **1**

1962年山梨県出身。高校卒業後、東京大学入学時から東京在住。総務省統計局長、総務省国際統計交渉官を経て、2021年3月辞職、4月より情報・システム研究機構統計数理研究所特任教授。山梨県のご出身なんですと話題を振ると、郷土史にまつわるデータをいくつも紹介してくれた。「富士山を見て育ったんですね」と再び振ると、「静岡の人は富士山を見て育つのですが、山梨の場合は富士山より手前に高い山がたくさんあるので、富士山の先端だけ見て育ちました。甲府の北の方まで行けばきれいに見えますが」と。毎週日曜日、地元のソフトボールチームで汗を流す。アマチュアのチームでいろいろなポジションで守備にあたるが、一番多いポジションは「ベンチ」だそう。確認の意味で聞いてみた。「先生、官僚だったんですね?」「そうですね、ウィキペディアによれば総務官僚ということのようです、昨年の3月までは」。データを面白くするのか、面白いデータを見つけるのか、いずれにしても、とてもユニークなお人柄。

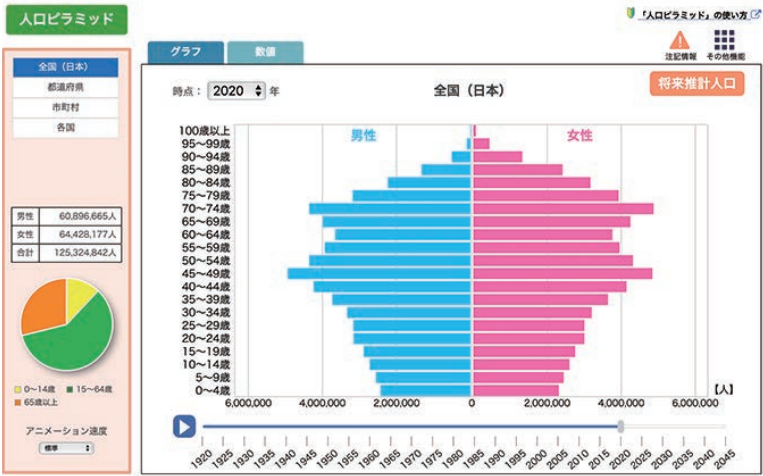
れませんが、正確なデータを得るためには必要なことなのです。―― 国勢調査って、他の国でもやっているのですか。

千野 国連のガイドラインでは西暦0の年にやりなさいということになっていますので、最低10年に一度は各国で国勢調査を実施しています。今、世界では200を超える国と地域で国勢調査を実施しています。国連に加盟しているのは190か国余りですから、200を超えるというのはすごいことです。となると実施していない国というのは、相当に混乱している国ということになります。

人口ピラミッドが示すもの

―― 国勢調査で一番気になるのは人口減少です。

千野 そうですね。ちなみに2020年国勢調査の結果が2021年6月に人口と世帯数だけ



出典：統計ダッシュボード (<https://dashboard.e-stat.go.jp/>)

概数速報で公表されました。それによると日本の人口は今、1億2千6百万人。5年前に比べて86万8千人減少しました。86万人という数字は抽象的で規模がわかりにくいのですが、関東近辺で言いますと山梨県の人口が81万人です。従ってこの5年間で山梨県1県の人口が消えてしまったということになります。―― え！ それはリアル。

千野 この5年だけでなく、その前の5年、2010年から2015年でも96万人減少しています。こうして5年ごとに小規模な都道府県が1つずつ消えるというイメージの人口減少ですね。

―― わかりやすい。

千野 これは大変な話ですが、大変なのはもうひとつあって、単に人口が減少するだけであれば、いろいろなものを縮小することになります。が、そうではなくて、人口構成も変わるのです。人口ピラミッドと言われますが、人口ピラミッドの形が変わりながら人口が減少していきます。団塊の世代は1学年200万人、今は1学年100万人くらいです。倍くらいのボリュームのある団塊世代が現在75歳に到達しつつあります。高齢者が増えて子どもが減る現象が進行しながら人口が減少する。このような増加と減少に、同時に対応をしていかなければならないのです。―― 子どもたちが結婚しないのは卑近で切実な問題です。

千野 そうなんです。それはデータにも表れています。今の日本は高齢化と少子化が同時進行で、生まれてくる子どもが少なくなっています。なぜ少子化が進むか。イメージとしては、1つの家族の中に昔は子どもがたくさんいた、今は1人しかいないという姿を想像しがちですが、実は違います。結婚した夫婦には今でも平均2人の子どもがいます。なのになぜ

子どもが減ったか。それは結婚する人が減ったから。結婚する人が減ったから生まれてくる子どもの数が減ったということがデータからわかっています。子どもを育てやすい環境を作ることは大事ですが、希望する人が結婚しやすい環境を作ることも大事です。さらに言えば、多様なあり方も大事。高齢化に併せて少子化が進んでいるので、これまでの社会の仕組みを続けるのが難しい。日本は人口密度の非常に高い国ですが、人口1億人を超えたのはそんなに古い話ではありません。そうすると、今の人口は暮らしやすいかどうか、ということもあり

ます。日本には団塊の世代という特徴があります。人口ピラミッドには突起が2つあって、上の突起が団塊、下の突起が団塊ジュニアです。団塊世代が高齢化に関係し、団塊ジュニア世代が少子化に関係しています。―― ええ。**千野** 生まれてくる子どもの数は長いこと100万人ちょっとで減っていませんでした。出生率が減っても、親世代である団塊ジュニアの数が多いので、かけ算すると生まれてくる子どもの数は減らなかったのです。ところが、団塊ジュニアが45歳を越えるようになると、その下の世代というのは人口ピラミッドでいうと減っていく世代になるので、出生数は加速度的に減少していくということになります。―― もはやピラミッドではない。とても怖い話です。

千野 人口ピラミッドというのは偉大です。今現在の問題点も、10年後、20年後、いつどんな問題が生じるかということも、大枠がわかります。日本の勢いもそこに読み取れます。出生死亡を意味する自然動態と、出入国を意味する社会動態をみると、今の日本は、自然動態がマイナス、社会動態がプラスです。外国から入国してくる外国人が多くて、そのプラスマイナスでかろうじて5年で86万人の減少で済んでいるのです。―― 山梨県1県分と言われるとわかりやすいのですが、東京にいるとイメージしにくいですね。

一極集中の東京

千野 それがもうひとつの問題です。東京は今でも人口増加なのです。ものすごく増えています。昔は三大都市圏といって、東京経済圏、大阪経済圏、名古屋経済圏と言われました。が、人口は東京一極集中。集積の経済メリットはあるのですが、災害時には大きな問題になってきます。―― 立川も人口増加傾向にあります。

千野 ちなみに6月に公表された結果では、人口増加数の大きい市町村ランキングで、立川市は20位に入っています。東京都の区の中にはもちろん増加しているところがいくつもありますが、市で20位以内に入っているのは、東京都では稲城市と立川市と調布市だけです。データにも立川市が活性化しているのは

表れています。

ちなみに、日本一人口が少ない市は北海道の歌志内市、2989人。日本一人口の多い村は沖縄県の読谷村。ここは村ですが、人口4万1240人。5年前も同じだったのですが、その時は人口3千人の市、3万人の村でした。それが、5年で3万人が4万人になり、3千人が2千人台。村で人口の多いところというのは、大きな市のベッドタウンであるという傾向が強いんです。読谷村の前は岩手県の滝沢村が盛岡市のベッドタウンで人口5万を超えていたんです。市になる要件は国勢調査人口が5万人を越えることなのですが、滝沢村は村民がそのことに誇りを持っていてなかなか市に移行しなかったそうです。最近ようやく申請して、普通の市になりました（笑）

データを楽しむ

――（笑）先生、相当楽しまれていますよね。**千野** データは面白いですよ。統計数理研究所はデータを分析して新しい価値を生み出す手法を研究するのですが、私のように分析しなくても面白い話を生み出せる人はいるんです（笑）――（爆笑）

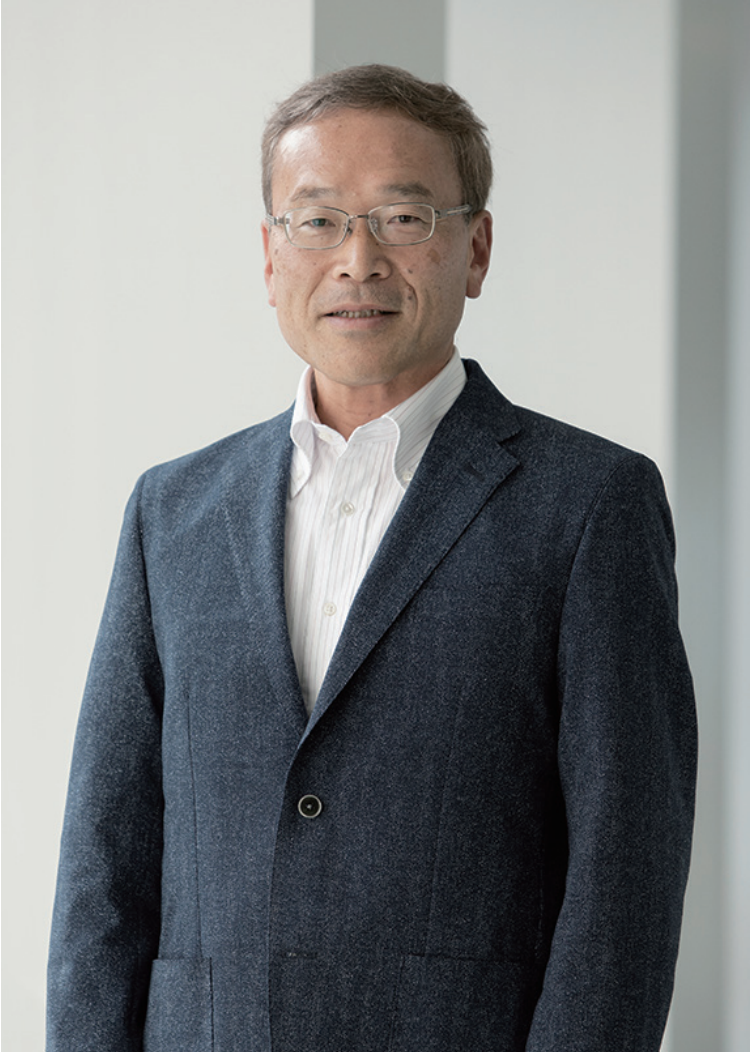
千野 そんなに面白がってくれるなら、他にも面白い話がありまして、国勢調査では人口以外に世帯数も公表しています。今回の結果で世帯数は5572万世帯。人口1億人で世帯数5千万ですから、1世帯だいたい2人くらいですね。世帯というのはほぼ家族ですので、ひとつの家族はだいたい2人暮らしというイメージになります。昔は4人家族が標準と言われていました。でも、1970年でも1世帯あたりの平均値は3.41人なんです。統計で見ると、昔3人、今2人です。これは平均という指標の読み方の誤解です。平均というのは、富士山のような形をしている正規分布ならその性格をよく表すのですが、違う分布をしていると代表値にならない、実際の世帯人員では単身世帯がダントツに多い。でもそれを平均してしまうと2人になってしまうわけです。昔の平均は3人ですが、一番多い世帯は4人家族でした。ヒストグラムと言いますが、横軸に家族人数、縦軸に構成比を描くと昔は4人世帯の棒グラフが一番高く、今は1人世帯が一番高い。平均とは違うんですね。

日本では、特に我々の世代は学校で十分な統計を教わっていないので、なんでも平均がそのグループを代表するイメージですが、多くのデータがそういうことではないということです。たとえば平均貯蓄額。日本の平均貯蓄額が1700万円と言われると、本当ですかと思いますよね。これも平均のマジック。貯蓄いくら世帯が一番多いかといえ、100万円未満です。一方で多額の貯蓄を持っている人もいますから、平均してしまうと1700万円になるんです。単純なデータでもいろいろ見方ができます

から、誤解のない見方をしなければいけません。―― 統計で人がだまされてしまうということですね。

千野 だます気がないのに、だますのに近いことになってしまうこともあります。例えば、睡眠時間が長い人はがんになりやすいという誤った分析。47都道府県のデータについて、睡眠時間を横軸に、がんの死亡率を縦軸に、47都道府県をプロットします。そうするときれいな右肩上がりに点が並びます。相関分析的にみると、睡眠時間が長い県はがんによる死亡率が高い。ざくっと言えば、睡眠時間が長いとガンで死にます、ということになってしまうんです。このような間違いは結構ありまして、新聞でも、相関関係を因果関係的に解釈してしまうことがありますので、要注意です。―― 先生は総務省にいらっしゃる間に、そういったデータをたくさんご覧になってこられたのですね。

千野 そうですね。特に私は面白いデータを捜すのが好きです。先ほどのように人口4万人の村とかね。データを数字の羅列としてだけ見ていると全然面白くないんです。ズラッと数字が並んでいるだけです。人口をただ眺めていても面白くないのですが、視点を変えて見るとデータは面白くなってくるし、新しい



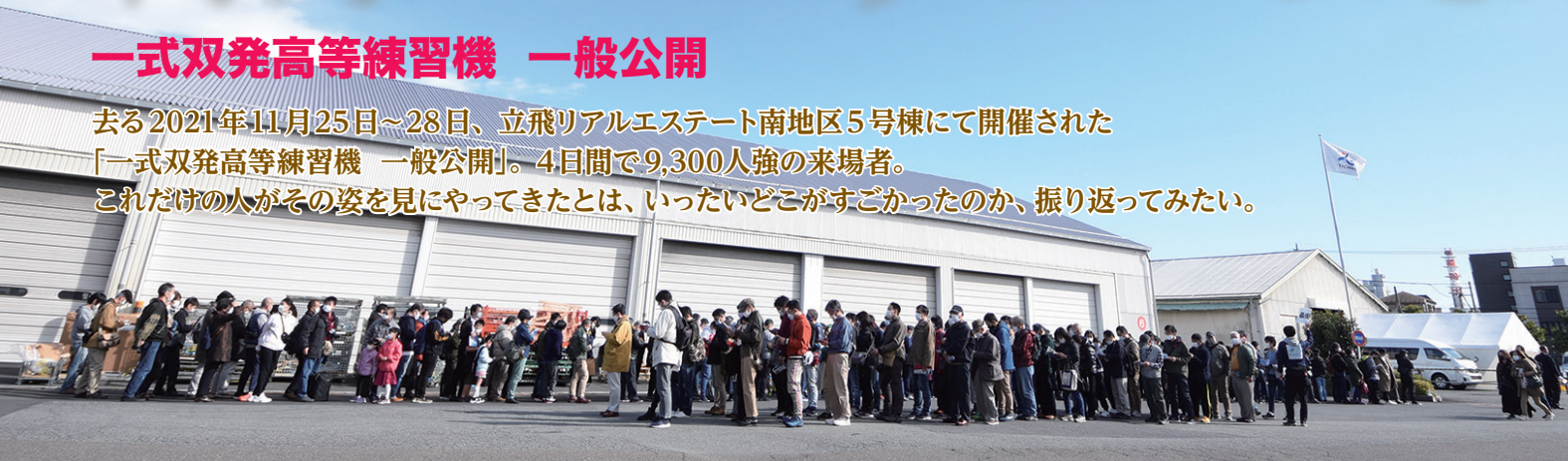
発見もあります。データの時代ですから、こうしてデータを楽しむといいですね。―― 統数研の椿所長は、統計がご趣味だとおっしゃいました。先生もそうですか。**千野** 大好きです。話せと言われれば、他にも面白い話があります。2020年は国勢調査が始まって100年でした。100年前の国勢調査はお祭り騒ぎで、国民の方から都々逸や^{どいつ}謡を募集したりしているんですね。「世間晴れての夫婦じゃないが 粋な調査が妻とした」「妻と書かれて嬉しいけれど いっそ入籍してほしい」などから、当時の世相がわかりますね。

―― 今なら事実婚とか夫婦別性とか、堂々と認めてもらいたいといったところでしょうか。**千野** 今後の国勢調査の課題ですね。同性婚を調査票上どう扱うかということで、外国の例では選択肢にある国もあります。そういう国は、法令上、同性婚を制度の中に位置づけているんですね。制度上、単なる同居か婚姻関係かがわかるので、それに沿って記入してもらえばいいわけですね。日本ではまだそういう制度がありませんので、国勢調査でそれをやろうとすると混乱しますし、正確な記入が得られなくなりますから、従来の調査項目でやっています。が、日本でもいずれ法律で制度化されれば、国勢調査でもそれを把握することになると思いますね。

再録 ここがすごかった!

一式双発高等練習機 一般公開

去る2021年11月25日～28日、立飛リアルエステート南地区5号棟にて開催された「一式双発高等練習機 一般公開」。4日間で9,300人強の来場者。これだけの人がその姿を見にやってきたとは、いったいどこがすごかったのか、振り返ってみたい。



一般公開 会場内の様子 密にならないよう入場制限をしながら

総生産機数1,342機のうち、ほぼ完全な形で残っている機体は、今回一般公開された機体だけで他にはない。この機体は1943年、秋田県能代飛行場から青森県八戸飛行場へ向かう訓練中、エンジントラブルにより十和田湖に不時着、そのまま沈んでしまった。69年間の水の中に浸かっていたが、2012年9月に十和田湖から引き揚げられ、その後は三沢航空科学館にて展示されていた。2020年11月、立川へ里帰りし今回の一般公開でお披露目となった。

説明してくれたのは小型飛行機メーカー、(有) オリンパス代表の四戸哲さん。立飛ホールディングスの「九五式一型練習機 通称赤とんぼ」復元プロジェクトも任されている。四戸さんのおっしゃるには、何よりも不時着した場所が不幸中の幸いだった。湖の崖の縁に近い少し平らなところだったから引き揚げることができたそうだ。縁部分の水深は60m弱、十和田湖の真ん中部分は水深325mもあり、そこだったら引き揚げることができなかった。水の中に浸かっていたから劣化せずに残っていたと言われるが、真水であったことが幸いしている。塩水であったならとくに機体は姿を消していただろうし、周辺に集落が無いことから生活排水も流れ込まず、機体はその姿を沈んだ時のままに残して

いた。偶然とはいえ不幸中の幸いが重なって、ここに再見することができた。

四戸さんが是非ここは見てもらいたいとおっしゃったのは、機首と操縦席。操縦席が2人用になっている複座機が現存する例は他にない。この操縦席もこの形で沈んでいたわけではなく、機首部分から飛び出し湖底深くバラバラに沈んでいたものをダイバーが拾い集め、こうして四戸さんたちが復元した。ペダルで方向舵を動かし、ハンドルが布を張った舵を動かして傾きを操作する。

ガソリンを入れた燃料タンクは翼の中に収納されている。両翼で千リットルくらいの燃料を入れて飛ぶ。その燃料タンクに、銘板が残っていた。はっきりと「立川飛行機株式会社」と記されている。

航空機内部が見られるというのは希有なこと。引き揚げるときに壊れたおかげで、内部を見られるようになった。また、三沢からの移送の際、主翼や水平尾翼、垂直尾翼を機体からはずしたそのままの形で展示したおかげで、機体の構造をよく見ることができた。搭乗した乗組員の身長に上限があったことも理解できる。内張の一部は木製であったり、断熱材なのか椰子の繊維のようなものも見受けられた。0.5～0.8mmのペラペラなアルミ合金を使用している。四戸さんは「卵の殻と同じ」と言うが、薄いものも完全な形にしてしまうと強度がつくらしい。その厚さ以上にする必要がなく、板金技術によって組み立てることができたからこそその厚さとも言える。プロペラが後ろへ曲がって、エンジントラブルだったことを示している。当時の塗料のままの姿も貴重だ。それでも引き揚げられてすでに9年。空気に触れ、光に当たって、少しずつ劣化している。そのままの姿と言えるのはいつまでか。来年秋に予定されている次の公開も、見逃せない。



本来ハンドルは同じ方向を向いているもの
墜落した時に何があったのか



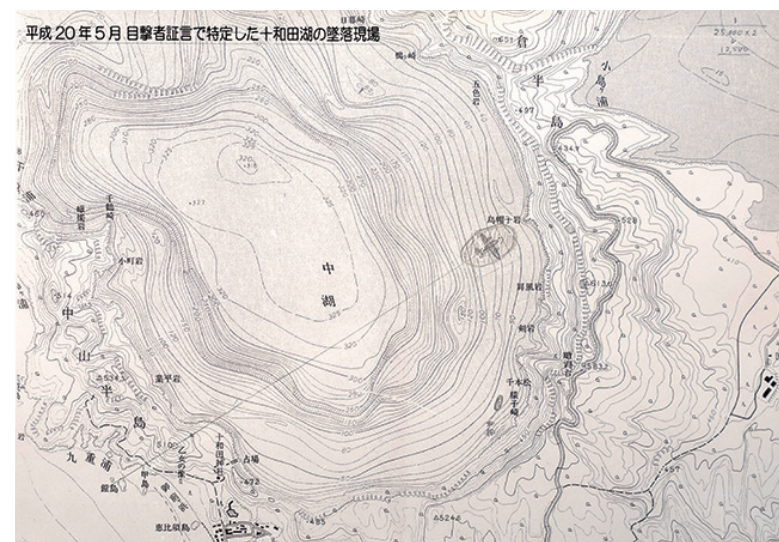
操縦席が二人用になっている



機体内部



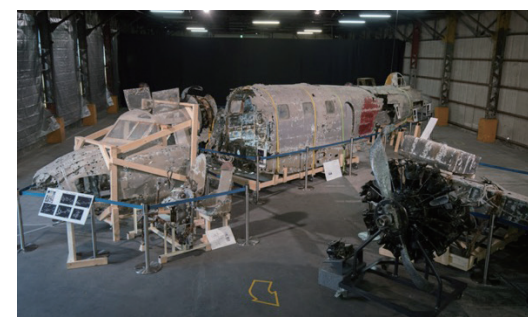
主翼と燃料タンク
翼の中がわかりやすいようにタンクを外してある



機体の落ちた地点が記されている



操縦席の窓は常に空を向いている
機体を傾けて横の窓からのぞかないと地上は見えない



エンジンと主翼 馬力が無いので翼を大きくして蝶々のように飛ぶ
九五式一型練習機で訓練を終えた人がこの機体でさらに練習を積んだ



燃料タンクについている銘板



プロペラが後ろへ曲がっている



展示全体

えくてびあんの輪	
えくてびあんはリストのお店にあります。 今月は 富士見町・緑町・泉町・西砂町・一番町 上砂町・砂川町・柏町・幸町 のお店です。	
富士見町	(株) 浅見酒店 522-2823 西村歯科クリニック 519-9501 井上レディースクリニック 529-0111 中華レストラン 東華園 529-0458 有料老人ホーム サンピナス立川 527-8866 飯塚花店 522-5684 うさぎ専門店 ラッキーラビット 524-6054 びーびー K70 525-3623 (株) ホーミー 522-2220 カフェ・貸しホール ばくだん畑 522-2214 波多野米店 522-2884 立川市社会福祉協議会 529-8323 立川市歴史民俗資料館 525-0860 乙黒東洋整骨院 523-1859 インテリア アイアイ 522-5972 たましん 富士見町支店 528-1741 滝ノ上米店 522-4019 ESPOA おぎの 522-4500 建築リフォーム (有) 日防商会 0120-263821 (株) 立川印刷所 524-3268 日本交通立川 (株) 528-2151 松栄寿司 524-6958 ふじみ食堂 523-4791
緑町	たましん 本店 526-7700 GREEN SPRINGS info 524-2222 Adam's Awesome Pie 595-8375 国立国語研究所 540-4300 国立極地研究所 512-0652 南極・北極科学館 512-0910 国文学研究資料館 050-5533-2900 花みどり文化センター 528-1751 昭和天皇記念館 540-0429
泉町	インヴォラーレ・ルーデンス 立川ルーデンステニスクラブ 525-9677 blooming bloomy 55ぽーと立川立飛店 548-1215 Café はあもにい 512-7810 大和ハウス工業 (株) 多摩支店 525-1821
西砂町	砂川庵 甚五郎 531-6788
一番町	私立立川ひかり保育園 531-1273
上砂町	B3+ギャラリーウェルメイド 538-7250 fresh shop スーパーはしもと 536-2331
砂川町	みの一れ立川 538-7227 JA 経済センター 立川店 536-1824 陶工房 己流庵 537-6102 たましん 砂川支店 535-4411 珈琲豆焙煎工房 まめ吉 535-1070 BREAD & Sweets マニシェール 537-2202
柏町	山梨中央銀行 立川支店 536-0871 株式会社 セレモア 534-1111 超こってりらーめん パワー軒 535-1665 H.works 537-7763 ペーカリー リオンドール 535-4882 (有) まつり測量 534-4411 ビーコック 玉川上水店 538-3861 菅家医院 536-4602
幸町	いなげや 立川幸店 537-1820 たましん 幸町支店 535-5311 中国料理 SANFUJI 536-3813 西武信用金庫 幸町支店 537-3101 お米屋さん 大黒屋 536-0851



真如苑提供番組「常楽我浄」

スカパー！：529ch

スカパー！で放送の常楽我浄は
スマホアプリ「スカパー！番組表」（無料）で視聴できます。

J:COM 多摩：11ch・111ch

放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp

街の話題

TOPICS OF TACHIKAWA

GREEN SPRINGSで消防演習

11月9日から11月15日まで実施された秋の火災予防運動を前に、11月8日、俳優の佐藤隆太さんを一日消防署長に迎えて、GREEN SPRINGSで「令和3年秋の火災予防運動in立川」が行われました。演習は、ステージガーデン1階の舞台上で公演準備中の大道具から火災が発生し、作業中の多数のスタッフが逃げ遅れたとの想定で、GREEN SPRINGS自衛消防隊、立川市消防団、ハイパーレスキューを含む消防隊が連携、救急・救助・消火活動を実施しました。冬に入り、火災の多くなる季節です。お互いに気をつけてまいりましょう。



佐藤隆太さん（右）と清水洋文消防総監



自衛消防隊による初期消火活動



ヘリコプターで屋上に逃げた人を救出



救急隊による救護活動



多くの方が見に来ていました



クライマックスの一齐放水

いろいろあったけれど、世界一へ1番のり！

11月27日と28日、タチヒビーチでビーチサッカー地域リーグチャンピオンシップが開催されました。2020年はコロナ禍で大会は中止。2年ぶりでのチームも盛り上がっていました。けれどもそこにタチヒビーチをホームとする東京ヴェルディBSの姿はありませんでした。観客も少なく、いつもの賑やかさがありません。やっぱり立川の地には東京ヴェルディBSの緑のユニフォームがないといけない。コロナ関連の自粛で、優勝候補の同チームが出場辞退し、結果、淋しいタチヒビーチとなりました。

歴史の浅いビーチサッカーですが、「スポーツ立川」を謳って最初の世界一になったのは、ビーチサッカーの茂伶羅オズ選手なのです。2021年夏のロシアで開催されたワールドカップ。そこで日本は準優勝。11月7日には茂伶羅オズ選手が、世界No.1の世界最優秀選手賞を受賞、年間ベスト5賞とのダブル受賞となりました。オズ選手はブラジル出身。6歳からビーチサッカーを始め、ドイツのチームを経て日本へ。日本が好きになって2012年に帰化、すぐに日本代表に。2017年から東京ヴェルディBSに加入、選手兼監督として、またスポンサー営業も行いながら、同時に日本代表も引っ張ってきました。国内リーグをもっともっと強くしないと世界に勝てないと感じて、練習に明け暮れる毎日。オズさんも東京ヴェルディBSも立川の仲間。困難に負けない心で頑張っで欲しい。そう言ったら、オズさん、笑顔で「これで僕たちももっと強くなります。困難こそが強くしてくれる」と。すばらしい！



世界一の証、ベストプレーヤーのトロフィ
輝いています



自粛中、「日本国内リーグを強くして世界に向かいたい」と話すオズさん



11月に受賞したベストプレーヤーのトロフィ(左)と
ベスト5プレーヤーのトロフィ、これは6本持っているオズさん

「しらせ」南極へ向け、出港

11月10日午前8時54分、第63次南極地域観測隊69名を乗せた南極観測船「しらせ」が、横須賀港から南極に向け出発しました。例年は日本と豪州間を空路で進む隊員も、今季はコロナ感染予防のため昨季同様「しらせ」に乗船、フリーマントルでも燃料補給のみで隊員の下船・上陸はなし。「しらせ」は12月下旬に昭和基地に到着し、62次越冬隊と63次夏隊を乗せて2022年2月上旬に昭和基地を発ち、



「しらせ」出港の様子（国立極地研究所 提供）

3月30日に帰国予定です。
えくてびあん12月号でお知らせした南極観測隊先遣隊。10月13日に日本を発ち、飛行機を乗り継いで11月4日に昭和基地に到着。観測隊のブログによれば、すでに62次隊と合流して、雪上車で大陸内陸へ遠征、12月1日ドームふじ基地に到着したそうです。皆さんのご無事を祈ります。

YouTubeの国立極地研究所
公式チャンネルで動画配信中
出港の様子をどうぞ！



立川市農産物品評会

11月11日、たましんRISURUホール地下の展示室において、令和3年度立川市農産物品評会が行われました。出品されている野菜や果実、生花などは甲乙つけがたい立派なものばかりで、素人にはその審査の基準がよくわかりません。真っ白なカリフラワーや目のつまったブロッコリー、ピンと立ったほうれん草、巻きのしっかりした白菜やキャベツ。食べたらきっとおいしいに違いありません。今年は社会福祉協議会を通して多くの団体に配られたそうです。



生産者の代表 金子波留之さんから、社会福祉協議会会長 鈴木茂さんへ野菜が手渡されました



品評会の様子



品評会后、各福祉団体ごとに野菜を分けました

立川のビール 誕生です！



ロゴ入り瓶で、どうぞ

ビール工場の窓には、外からのぞく人の手や額の跡が連日ついていたそうですが、お待たせしました！ついに立川のクラフトビールが登場です。厳選された原材料を使って、ものづくり立飛のクラフトマンシップが詰まった感動の味を提供してくれるそうです。醸造長は立川生まれ、立川育ち、柴崎町の方。まさに立川のビール、しかも麦芽、ホップ、水以外の副原料を入れない本物。コロナ禍に希望を呼ぶ味ですね！

表紙

つなぐ

二重の虹がJR立川駅をはさんで、まさにタイトル通り南と北を「つなぐ」。この虹は2021年2月15日に撮影しました。発達した低気圧の影響による大雨が弱くなった一瞬、西の空から陽が照って東の空に二重の虹を描きました。雨が無ければ虹は出ないし、陽も差さなければ虹を見ることができません。雨雲の向こうには必ず太陽が待っています。だから、どんな困難も乗り越えられる。どんな人ともつながって、南と北、東と西、対なものとして補い合う。西の空にある太陽が東の空に虹を描き出すように、大空も大地もつながっています。さて「虹」は、漢字の成り立ちを紐解くと「大蛇が空を貫く」という意味。本物の虹は短い時間で消えてしまいますが、立川の未来はお互いにつながり合って、大きく前進して止みません。

かたこと

◆このコーナーで、コロナ、コロナと書き続けて3年目に入ります。コロナ下で、えくてびあんは新年号となりました。皆さま、お元気で過ごしてでしょうか。終わりの見えない、姿無きものとの闘いは、時に身体より心から先に疲れるものです。どなたもご愛顧くださいますように◆えくてびあんは「立川と語ろう 立川に生きよう」をテーマに、社名が示す「Ecoutez bien(よく聞いてください)」を、サブテーマ「街と人、人と人をつなぐ」に沿って実践し38年。目に見える大きなイベントや変化だけでなく、頑張っている方々の小さな声や伝承していかなければならない立川だからこそその歴史、立川にある研究機関の情報など、できる限り紙面いっぱいにお伝えしようと努力して参りました。おかげさまで新たな出会いにいつも驚き、感動する毎日です◆今回は、統数研から私たちに身近な情報をいただきました。高齢化も少子化も知ってはいましたが、データで見ると自分事として感じられます。なんとなく「最近の若い人は結婚しないな」と感じている皆さん、それ、データに表れている事実ですから◆「一式双発高等練習機」の一般公開については、その後もネット上で話題になっていたり、モノレールの中での会話にのぼったり次の公開が待たれるところですよ◆多くの出会いと会話が生み出すつながりを大切に、今年もえくてびあんながハブになれるところはなって、もっと大きくなつながら生まれるといいなと願いながらスタッフ一同頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。 えくてびあんスタッフ一同

えくてびあん ⑨

1月号 第38巻 通巻442号

令和4年1月1日発行
 発行 有限会社えくてびあん
 〒190-0023
 東京都立川市柴崎町2-1-10 高島ビル4F
 TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065
 E-mail message@tamatebakonet.jp
 URL https://www.tamatebakonet.jp
 発行人 黒須 環
 企画・写真・編集 えくてびあん編集スタッフ
 デザイン 池田隆男（WATER DESIGN ASSOCIATES）
 印刷 三浦印刷株式会社・DECK C.C.

無断転載を禁じます。

Écoutez Bien January 2022 No.442

第79回立川落語会 行ってきました



大喜利の様子 いつもは司会のボ蘭さんがお選びしますが
司会は紅一点の夢子さん

11月27日、楽しい落語会でした。いつも通り達者な皆さんの落語が面白いのはもちろんですが、いろいろある時はいろいろあるものです。噺が落ちないまま終わっちゃったり、カメラの機材が調子悪くなって間があいちゃったり、大喜利の司会者がメンバーの名前を思い出せなかったり、楽屋で大きな物音がしたり、噺の途中でめくりが滑り落ちたり。でも、その度にそれを受けて笑いに変えるメンバーがすばらしい！ 噺を聞きながら



寝ちゃうんじゃないかと心配していましたが、寝る暇なんてありませんでした。空いている席以外は全部満席の大入り。お客様みなさん、楽しんでいらっしゃいました。次回も楽しみにしています！

色物は奴さん
左端は教育長かな？



いつも大喜利にも踊りにも登場されない志ん土さん
三太夫さんがお休みで
今回は9人のメンバー

統計数理研究所 子ども見学デー

統計数研の子ども見学デー。もちろんオンラインです。楽しく勉強になります。のぞいてみるといいかもしれないですよ。



2021年12月25日(土)～
2022年1月10日(月・祝)
参加費無料、申込不要
<https://www.ism.ac.jp/events/kodomo/2021.html>

